

自分の思考力の浅さに物足りなさを感じている方、
抜本的な問題解決や課題発見につながる思考法を身につけたい方へ



思考力を鍛え、問題の本質を発見する

「クリティカルシンキング」

と き 2022年 9月 7日 (水) <1日研修 10:00~17:00>

開催形式 オンライン (Zoom)

～数ある諸問題ではなく「真因」を、一現象ではなく「本質」を発見する力を身につける～

ご参加
いただきたい方

● すべてのビジネスパーソン

※特に ・ 問題ではなく、「真因」を見つけて解決する能力を身につけたい方

- ロジカルシンキングでの問題解決の効力や汎用性に、物足りなさを感じている方
- 生産性の上がない形骸化した仕事の進め方を抜本的に見直し、再構築したい方

クリティカルシンキングのスキルが不足していると、21世紀の仕事では成果が出せなくなる..

グローバル化とIT化で、これまでの前例や成功例がほぼ通用しない激動の時代になりました。

具体的には、従来の「言われたことを正しく実行する力」から「自ら考えオリジナリティのあるアウトプットを生み出す力」、「自分で学び、自己進化する力」、「他者との価値観の違いを超えて、共創する力」が重視される時代になったと言えます。

現在は**3不(不連続/不確実/不明瞭)な、いわば「正解のない時代」**であり、このような時代で高い付加価値を持つ能力とは**自分に経験値がないことでも、説得力のある結論(仮説)を出す力**なのかもしれません。

それは、従来の「指示されたことを正しく実行する力」とは対照的であり、**問題ではなく「真因」を、現象ではなく「本質」を見つけ出す力**とも言えます。

◆言われたことを正しく実行するのに役立つスキルが「ロジカルシンキング」。
真因や本質を見つけるのに役立つスキルが「クリティカルシンキング」

1990年頃、所謂バブル崩壊の時代までは、現状を改善して発展させることができれば、ビジネスパーソンとして合格点でした。しかし、このビジネススタンスでは、21世紀に入ってからは、急速なグローバル化やIT化により消耗戦を強いられています。実際、**改善だけではプロダクトは短期間にコモディティ化し、国内外の他社にコピーや追隨され、レッドオーシャン(パイの食い合い)の渦中に引きずられていきます。**その中に少しでも引きずられないようにするためには、コモディティ化した原因ではなく「真因」を、現象ではなく「本質」を突き止める能力が大変重要になります。

そこで、本研修では、

- クリティカルシンキングの技術を活用して大きな効果(費用対効果が高い仕事)が生み出す方法
- クリティカルシンキングで、少なく限られた時間で問題の真因や本質を見つけ出す方法
- 見つけた真因を異なる文化的背景を持つ人にもわかりやすく、認識がズレないように説明・説得する方法
- ロジカルシンキングとの考え方や使い方の違い(状況別/仕事の種類別)

を講師の説明→演習体験→参加者全体の共有→講師の解説によって、しっかりと腹に落とし込んでいきます。

近い将来、「クリティカルシンキングのスキルが不足していると、仕事を安心して任せられない時代」が必ずやって来ます。

もしかしたら、仕事の属性によっては既に到来しているのかもしれませんが。

今携わる業務に「より少ない時間で、より高い成果」を目指す方にとって、大変有益な知識と実践スキルが詰まった研修プログラムです。

この機会にぜひ、**イノベーションの起点になる思考法**とも言えるクリティカルシンキングのスキルを身につけてください。

思考力を鍛え、問題の本質を発見する「クリティカルシンキング」

講師

中産連パートナー講師（ビジネスコンサルタント）

電子機器メーカーにて総務人事、役員秘書、採用・教育を担当後、人事部門の責任者となる。その後、外資系企業に転じ、シニアセクレタリーとして人材育成プロジェクトを担当後、講師&コンサルタントとして独立。クリティカルシンキング、ロジカルコミュニケーション、キャリア開発、ダイバーシティ推進、リーダーシップ等の研修を専門領域として活躍している。熱量が高く、アクティブ・ラーニングをベースとした研修の進行スタイルは、受講者から主体性や真剣さを引き出してもらえると好評。年間約200回の研修に登壇中。

◆ 研修プログラム

1. オリエンテーション

- ・研修の目的共有
- ・アイスブレイク ～クリティカルシンキングとは～

2. クリティカルシンキングによる思考整理の基本

- (1) ロジカルシンキングとの違いとつながり ～多面思考のメリット～
- (2) 先の見通せない時代だからこそ問われるクリティカルシンキングの必要性
- (3) 思い込みや常識を疑うには ～常識の落とし穴～
- (4) じっくり考察する切り口とは ～自己省察・メタ認知～

3. クリティカルシンキングの訓練法と実践

演習

- (1) 主張の理由と結論の見極め方
- (2) クリティカルシンキング的理論構成の基本パターンとは

- (3) 演繹法のしくみの(再)確認する
- (4) 暗黙となる前提とは
- (5) 帰納法のしくみの(再)確認
- (6) ピラミッドストラクチャーによる検証方法
- (7) 物事の本質を捉え、深く理解するためのヒント

4. クリティカルシンキングを仕事で応用する

演習

- (1) 「本当にそうか」のテーマの抽出法
- (2) クリティカルシンキング基本手順による因果関係の検証のしかた
- (3) 共通点と相違点にしっかり気づく方法
- (4) 論理の飛躍をチェックする方法

5. 研修のまとめ

- ・全体の振り返り、質疑応答

思考力を鍛え、問題の本質を発見する「クリティカルシンキング」(9/7) 参加要項/参加申込書

参加費(1名様)	セミナー受講のみ	中産連会員 33,000円(消費税込)	中産連会員外 38,500円(消費税込)	※フォローアップのラーニングコーチが研修での学びと実務を ひもづけ、マインドと行動の変容を後押しします。
	フォローアップ(事後行動支援)*付き	38,500円(消費税込)	44,000円(消費税込)	
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「シ」を入れてください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。			
受講までの流れ	① 開催日の約1週間前になりましたら、申込責任者宛に「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。 ② 「テキスト」と「請求書」は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。			
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 テキスト発送後(開催日の約1週間前)……受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。			
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市中区東区白壁3-12-13 TEL052-931-9824 FAX0120-342-340 e-mail:kohashikawa@chusanren.or.jp			

会社名 _____ 年 月 日

〒 _____

所在地 _____ TEL _____ FAX _____

フォローアップ (事後行動支援) を希望(シ)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	年齢	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)に においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。 同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記 入をお願い致します。 <input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外		



FAX 0120-342-340

マネジメント研修事業部 小橋川 行